

## 高病原性鳥インフルエンザへの対応について

## 1 香川県での発生状況（令和2年11月22日現在）

- ・ 11月5日、香川県三豊市で「第1例目」の発生が確認されて以降、疫学関連農場を含め、これまで「8例・12農場・約139万3千羽」の確認
- ・ 「第3例目・第7例目」の「搬出制限区域」に、三好市の7養鶏場が含まれた。
- ・ 感染経路などについては、国の「疫学調査チーム」が調査中

	第1例	第2例	第3例	第4例	第5例	第6例（※）	第7例	第8例目
確認日	11月5日	11月8日	11月11日	11月13日	11月15日	11月20日	11月20日	11月21日
所在地	三豊市	東かがわ市	三豊市	三豊市	三豊市	三豊市	三豊市	三豊市
種別	採卵鶏	採卵鶏	肉用種鶏	肉用種鶏	採卵鶏	採卵鶏ほか	採卵鶏	採卵鶏
飼養羽数	約32万羽	約4.6万羽	約1.1万羽	約1万羽	約7.9万羽	約35.5万羽	約49.5万羽	約7.7万羽

（※）第6例目：発生農場（14.7万羽）に加え、疫学関連農場（4農場・約20.8万羽）を含む

## 2 本県の対応状況

## (1) 危機管理会議・危機管理連絡会議の開催

- ・ 庁内関係部局との情報共有
- ・ 関係部局一丸となった防疫対策の徹底について確認

## (2) 防疫対策会議の開催

- ・ 11月5日、第1例目の発生を受け、養鶏関係者、市町村、関係団体を参集し、防疫対策の徹底を要請

## (3) 養鶏場への指導強化

- ・ 「畜舎消毒」や「車両消毒」の強化
- ・ 防鳥ネットによる「野鳥の侵入防止対策」の再徹底 など

## (4) 「消毒用消石灰」の配布

- ・ 11月5日、県内244農場に対して、「消毒用消石灰」の緊急配布を開始  
配布数：7,097袋（1袋20kg）

## (5) 消毒ポイントの設置

- ・ 11月5日、第1例目（香川県三豊市）の発生確認後、県西部の香川県境2カ所に設置し、養鶏関係車両の消毒を開始（24時間体制）
- ・ 11月8日、第2例目（香川県東かがわ市）の発生を受け、県東部から県央部の幹線道路4カ所を追加

## ①設置場所（6カ所）

ポイント1	一般国道32号	三好市池田町坪尻
ポイント2	一般国道438号	美馬市美馬町野田ノ井
ポイント3	一般国道193号	美馬市脇町西俣名
ポイント4	県道津田川島線	阿波市市場町大影
ポイント5	一般国道318号	阿波市土成町宮川内
ポイント6	一般国道11号	鳴門市北灘櫛木

## ②消毒車両台数 延べ1,353台（令和2年11月24日：9時現在）

## (6) 野鳥監視体制の強化

- ・ 市町村や「日本野鳥の会・徳島県支部」などと連携し、死亡野鳥の監視を強化